



報道関係者各位

慶應義塾大学

シンポジウム「こころを生み出す神経基盤の解明」開催（1/26）

- 最先端の脳科学とその方向性について世界の第一線で活躍する研究者が講演 -

慶應義塾大学は、1月26日（火）三田キャンパス北館ホールにて、シンポジウム「こころを生み出す神経基盤の解明」を開催します。

本シンポジウムでは、分子脳科学とシステムニューロサイエンス・認知科学、更には精神疾患や認知症の病態と創薬研究等について、理化学研究所の利根川進氏、伊藤正男氏をはじめとする世界の第一線で活躍する研究者が講演し、最先端の脳科学とその方向性を探ります。つきましては、本件に関するイベント欄でのご紹介ならびにご取材をお願い申し上げます。

1. 開催概要

(1) 日 時：2010年1月26日（火）13：00～17：45（開場12：00）

(2) 会 場：慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール
交通アクセス <http://www.keio.ac.jp/ja/access/index.html>

(3) 対 象：どなたでもお申し込みいただけます。（入場料無料）

(4) 申込方法：事前予約が必要です。下記WEBサイトから受付しています。
<https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/crp/symposium/kokoro-sympo.html>

(5) 主 催：慶應義塾大学研究推進センター
人間知性研究センター
独立行政法人 理化学研究所 脳科学総合研究センター
慶應義塾グローバルCOEプログラム「幹細胞医学のための教育研究拠点」
慶應義塾グローバルCOEプログラム「論理と感性の先端的教育研究拠点」
ブリヂストン神経発生・再生学寄附講座

(6) 後 援：文部科学省

2. プログラム(予定)

座長：安西祐一郎 慶應義塾大学理工学部教授、前慶應義塾長

コーディネーター：岡野栄之 慶應義塾大学医学部生理学教授・医学研究科委員長

総合司会：福士珠美 独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター

ライフサイエンスユニット フェロー

13:00 - 13:10 開会挨拶 清家篤 慶應義塾長

13:10 - 13:20 座長挨拶 安西祐一郎 慶應義塾大学理工学部教授、前慶應義塾長

13:25 - 14:10 特別講演 「脳科学におけるミッシングリンク」

伊藤正男 理化学研究所脳科学総合研究センター特別顧問

14:10 - 14:40 講演「対人交渉の困難さを生み出す神経基盤と脳の男女差」

山末英典 東京大学医学部附属病院精神神経科准教授

14:40 - 15:00 休憩

15:00 - 15:30 講演「遙なる創薬 アルツハイマー病治療薬開発の夢を追って」

杉本八郎 京都大学大学院薬学研究科創薬神経科学講座客員教授

15:30 - 16:00 講演「iPS細胞と遺伝子改変マーマーセットを用いた精神・神経疾患研究の展開」

岡野栄之 慶應義塾大学医学部生理学教授・医学研究科委員長

16:00 - 16:30 講演「こころの進化 人間とチンパンジーの比較から」

松沢哲郎 京都大学霊長類研究所思考言語分野教授

16:30 - 16:45 休憩

16:45 - 17:30 特別講演「Mechanisms for Hippocampal Memory. (海馬の記憶機構)」

利根川進 理化学研究所脳科学総合研究センター長

17:30 - 17:45 閉会挨拶 渡辺茂 人間知性研究センター所長、慶應義塾大学文学部教授

* ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

* 本リリースは文部科学省記者会、科学記者会、新聞各社社会部・科学部、催し物ご担当等に送信させていただきます。

本発表資料のお問合わせ先

慶應義塾広報室(河越)

TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

Email : m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>